

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局(43) 国際公開日  
2005年6月2日 (02.06.2005)

PCT

(10) 国際公開番号  
WO 2005/050805 A1(51) 国際特許分類<sup>7</sup>: H02G 3/16, H05K 7/06

(21) 国際出願番号: PCT/JP2003/014639

(22) 国際出願日: 2003年11月18日 (18.11.2003)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社日立製作所 (HITACHI, LTD.) [JP/JP]; 〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 菅野 清隆 (KANNO, Kiyotaka) [JP/JP]; 〒310-0021 茨城県水戸市南町3丁目4番14号 株式会社ネオテクノ内 Ibaraki (JP). 小田倉 安則 (ODAKURA, Yasunori) [JP/JP]; 〒

312-0062 茨城県ひたちなか市高場2477番地 株式会社日立カーエンジニアリング内 Ibaraki (JP).

(74) 代理人: 春日 譲 (KASUGA, Yuzuru); 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1-3 共同ビル(新小伝馬町)7階 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): CN, JP, US.

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

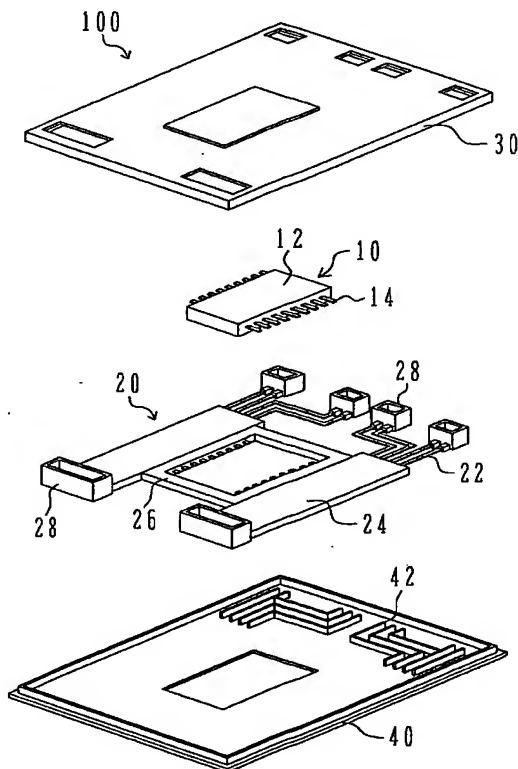
添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: CONTROL MODULE

(54) 発明の名称: コントロールモジュール



(57) Abstract: A control module in which productivity and workability are enhanced. The control module (100) comprises a control circuit section, i.e. an ATCU (10), and a wiring section (20) connecting the terminal of the control circuit section with a connector (28). The control circuit section (10) and the wiring section (20) are contained between a cover (30) and a base (40). The wiring section (20) has a resin mold part (24) at the central part of bus bars (22), i.e. a plurality of conductors. The resin mold part serves as a rigid body region and a part where the bus bars are exposed serves as a flexible region. The base (40) is shaped to touch the cover (30) when they are fitted to each other and has a protrusion (42) interposed between the bus bars (22) in the flexible region. Furthermore, contact parts of the cover (30) and the protrusion (42) of the base (40) are bonded.

(57) 要約: 本発明の目的は、生産性が向上し、作業性が向上したコントロールモジュールを提供することにある。コントロールモジュール(100)は、制御回路部であるATCU(10)と、制御回路部の端子とコネクタ(28)とを接続する配線部(20)とを有する。制御回路部(10)及び配線部(20)は、カバー(30)及びベース(40)の間に収納される。配線部(20)は、複数本の導体であるバスバー(22)の中央部付近を樹脂によりモールドされた樹脂モールド部(24)を有し、この樹脂モールド部は剛体領域として作用し、バスバーが露出している部分が可撓領域として作用する。ベース(40)は、カバー(30)とベース(40)を嵌合した状態で互いに接触する形状であるとともに、可撓領域におけるバスバー(22)の間に配置されるように形成された凸部(42)を備える。さらに、カバー(30)とベース(40)の凸部(42)の接触部を固着した。